

私は **Ultimate Activation** を三段階まで終えたら、もう後は続けなかつもりでいました。しかしその決心(?)も、**Ultimate Activation** の三段階伝授後の嬉しい変化により「やっぱり更なる次も目指そうと」に早くも変わりました。**Ultimate Activation** の伝授の動機は、自分の体力や気力不足を何とかしたかったからです。今回 **Soul Activation** を続けて伝授しようと思ったのは、自分を信じて自分にもっと自信を持ちたかったからです。時に私は自分がいまやっていることがこれでいいのかな?と不安になることが多かったので、自分の人生を自信を持って一所懸命に生きるべく、更なる伝授の決心をしました。

Soul Activation の第一段階は 12 月の初めでした。この伝授により、自分の滞在意識との繋がりを強く感じるようになるとのことで、確かにそうでした。ますます自分のエネルギー波動がアップしたのがわかりますし、徐々に自分への自信というものがついてくるのがわかりました。そしてハイヤーセルフの声のようなものが、というか実は声になっていないのですが、ふとした時に何かひらめきのようなものでメッセージがくるのがわかりました。

ある日、リハビリ(腰の怪我のため)に行く準備をしていました。出かける直前に「電話で確認したら?」というメッセージがありました。だけど私は「だってちゃんと予約してあるんだし、しなくていいよ」って、メッセージを無視して車を出しました。自宅からリハビリ施設まではハイウェーを運転して 1 時間かかります。やっと着いた一と思ったら、受付の人が「あなた、今日は予約ないわよ」と。OMG!やっぱりハイヤーセルフのメッセージを聞いておくべきでした。仕方がないのでまた 1 時間かけて運転して帰宅した、とほほ...なできごとでした。

まだメッセージを受け取ることに慣れていなかったり、自信を持って信じることができなくて、「ふとしたときのメッセージ」に慣れるまで、時間がかかりました。

伝授を受けて 3 週間経った頃、なんとなく宇宙の法則みたいなものが理解できるようになってきました。つまり、よくいう「開運」っていうのは、顕在意識の自分が考えるところの「ああなったらいいな、こうなったらいいな」という願いをもって、それを叶えるために無理に何とかしようと頑張ることでなくて、宇宙からの流れに素直に乗ることがいわゆる「開運」なんだと。ただその宇宙の流れが、自分の顕在意識にとって好ましくないものだったりすると、「何じゃこりゃ、開運でも何でもないじゃない」ってことに感じられるのですけどね。

あと、この伝授後からちょっとしたラッキーな出来事がちょこちょこっと起こるようになりました。

第二段階の伝授は自分へのクリスマスプレゼントということで、クリスマス当日にしてもらいました。伝授直後 2 日ほど精神的に不安定でしたが、その後は精神的な数々の良い変化を実感できました。知り合いの別のヒーラーさんによると、私のオーラがとても良くなったとことでした。綺麗な光沢のある紫で、エネルギーレベルが上がったとことでした。「紫」というのは自分の好きな色でもなかったし、自分のイメージにもなかった色でしたのでただ意外でしたが、紫は昔から多くの国や文化で「神秘的」「高貴な色」とされていますし、別に自分が高貴な人間というわけではありませんが、自分のオーラが綺麗な輝くような紫を保てるよう、日々努力をしようという cheer になりました。

この伝授後、驚くべきはハイヤーセルフからのメッセージの数々です。日々、色んなメッセージを頂き、自分にとって毎日が学びと感謝の連続になりました。そして日々を誰かに守られているような安心感と自分への自信ができました。

自分への自信ですが、アメリカという国は人種差別というものがあり、アジア人である私なんかはけっこう差別されてました（と感じてました）。それは自分の前世でも経験した事であったようですが、自分が自分へ貼った「私は差別されている」というラベルだったのかもしれませんが。それが自分のオーラに表れて、結果として私は差別の対象になっていたのかも。自分に自信がついてからは周りからの目も気にならなくなり、差別されているという気持ちも消えていき、生き生きと振舞えるようになりました。

自分の天職になるのかどうかわかりませんが、空きの時間をみつけてやり始めたことが、自分のハートをワクワクさせるほど楽しませてくれるものだった、という展開もありました。それは日本語を教えることなのですが、数ヶ月前に始めた時はメソッドもよくわからなくて「私なんかに務まるのかなあ」と不安いっぱいスタートでしたが、この伝授後は本当に自分がワクワク楽しんで教えていて、「生徒さんにもっと役に立つため、どんなことをやったらいいかな」って、一所懸命な自分があるのが分かりました。

人間関係も伝授後の波動に合わない人との関係はだんだんと遠ざかっていき（不思議なんですけど、そういう人から伝わるエネルギーは自分にとってあんまり心地良くないです）、別の新しく会う人との関係に徐々に入れ替わってきました。それはなんとなく寂しい事でもありましたが、自分にもっと合う新しい何かに対するワクワク感も同時にありました。

第三段階の伝授は3週間ほど後のことでした。伝授後、そんなに自分が変わったとか、宇宙との繋がりがとても強くなったとか、そういう実感は特にありませんでした。逆に、伝授後にちょっと俗っぽいエゴイスティックな自分に戻ってしまったんじゃないかと感じる場面がありました。以前の私だったらエゴ大爆発していたのですが、今回はじっと静かに心の中でエゴイスティックな自分と対話をしていました。どうしてこんな風に思うのか、これは「愛に基づく行為」なのか、それとも自分のエゴからくるものなのか。答えは自然と自分の心の中で出て、エゴイスティックな部分が昇華されていきました。おかげで爆発することなく済みました。以前の私はけっこうイライラしたり心配したりすることが多かったのですが、今では大抵どんな事でもゆったりと構えることができ、「起こるべくして起こるものは、いろんな意味で今の自分に必要だから起こるのであって、起こらないこと（または自分の期待通りにいかないこと）は自分に必要ないから起こらないだけ」なんだと、自然に納得できるようになりました。そうすると余計な期待も心配もする必要がなくなり、心が休まるようになり、自然と自分が成すべきことに意識を向けることができるようになりました。

よく英語圏のスピリチュアルカウンセラーなんかは、**be present** という言葉を使うのですが、それがどういうことなのか、どういう状態なのか、自分はいまひとつよくわかっていませんでした。それがここにきてやっとわかるようになりました。それは「過去を引きずることでもなく、未だ起こっていない未来を心配することでもなく、今のこの瞬間を一所懸命に生きる。そうすれば自然と起こるべきことが起こって、未来への道が開けてくる」ということじゃないかなあと。余計

なことを心配することがなくなった私は、今まで以上に一所懸命に「今この時、この一瞬」という時間を生きるようと努めるようになりました。

第二段階の伝授後に、「自分で自分に貼ったネガティブな自分のイメージのラベル」のことで書いて書きましたが、第三段階の伝授後は更に自分のネガティブなイメージのラベルがどんどん剥がれていきました。例えば私は「英語が上手く話せないから恥ずかしい」って思っていました。だけどいつの間にかそんなことお構い無しに、自分がどんどん積極的に心を開いて周りの人と英語で話していることに気付きました。同時に自分のコミュニケーション能力もぐんと伸びました。私はこんなに人とコミュニケーションを取るのが好きだったんだと、改めて感じました。

残念ですが私には「世の中に大きく貢献できるような素晴らしい潜在能力」ってものはありません。それでも自分の能力の範囲で自分に関わる人たちに何かをしてあげたいし、何らかの形で社会に貢献できたらいいな、その為にどんなことができるかな...そんなことを考えてワクワクするようになりました。

鏡を見ると、とてもゆったりと優しい表情の女性がいました。瞳がキラキラして表情が生き生きしています。これが今の自分であることがとても嬉しいです。久しぶりに友人らに会うと、みな私の変わり様にびっくりします。それほどまでに真の自分に近づき、また宇宙との繋がりを強く感じるというのは、一人の人間を変えて（もちろん良い意味で）しまうものなのですね。数ヶ月前の、あの暗くて硬い表情で、周りの人も寄り付きたくないような雰囲気を持っていた自分に「長い間、辛い思いをさせて本当にごめんね」って言葉を送りました。

最後までお読み頂きありがとうございました。みなさんのこれからの人生が幸せで豊かなものであるよう、願ってやみません。素敵な笑顔が絶えない日々をお送りなさいますように。